

20.05.2025

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<https://www.pilz.com>

オートメーション企業ピルツの2024年の売上高は減少 - 「顧客重視への回帰が必要」 - 2024会計年度の困難な状況を克服へ

オストフィルダン, 20.05.2025 - 昨年度のピルツグループは概して厳しい経済状況との戦いを余儀なくされました。2024年、オートメーション企業のピルツが達成した売上高は3億4,100万ユーロ。対前年比で21%の減収となりました。2025年の展望はなお予断を許しませんが、ピルツは常に未来を見つめ続けます。中国、インド、南米などの市場では鉄道技術や水素業界、サービス事業の分野において明るい兆しが見え始めています。

「他の多くの企業と同様、当社も資本財の需要の停滞に少なからず打撃を受けてきました。しかし、私たちは常に未来を見つめています。世界は変化しています。私たちも自分に忠実であり続け、同様に変化を遂げつつあります」と、Pilz GmbH & Co. KGの業務執行社員であるスザンネ・クンスチャートは語っています。

2024会計年度に達成した売上高は3億4,110万ユーロで、顕著な成長を示した3年間の後に久々の減収となりました。2023年との比較では21%の減少であり、欧州、特にこのドイツにおいて売上が大きく落ち込みました。輸出割合は79%に増加しました（2023年比で4.6%増）。

「顧客重視への回帰」

「構造改革、デジタル化戦略、官僚主義などをめぐる議論が交わされる中、業界は顧客と顧客のニーズを見失わないよう気をつけなければなりません。最も大切なのはお客様です。

ピルツにとって、顧客志向とはたんに優れた技術ソリューションを持つことだけにとどまらず、現地へ行ってアドバイスやトレーニングを提供することをも意味するのです。私たちはお客様のために尽くします」とスザンネ・クンスチャートは説明します。

市場の要求に対応するためにピルツの従業員数は微増し、中でも営業部とサービス部での増員が目立っています。2024年12月31日時点で世界の従業員数は2,504名（2023年比で1.1%増）となりました。ドイツでも従業員数はわずかに増加し、1,032名（2023年比で1.6%増）となっています。

未来の産業に向けた取り組み

ピルツは従来のエンジニアリングに加え、鉄道技術や水素産業といった未来の産業にも取り組んでいます。昨年スタートしたデジタル鉄道制御システムPSSrailは、すでに欧州の多くの国で、またインドでも成功を収めています。

ピルツのオートメーションソリューションは生産から貯蔵、輸送、そして水素補給ステーションにおける消費まで、安全かつ経済的な水素の利用を可能にします。

2025年に発売予定のピルツのセンサ技術新製品は、機械プロセスを安全なものにするだけでなく、効率をさらに向上させます。それと並行して、機械安全のアプリケーションにおける特に大きな課題である人工知能の活用も、試験的に行われています。

ピルツはサービスおよびトレーニングの範囲も拡大しています。産業サイバーセキュリティの領域には特に力を注いでおり、産業界がEUレベルで直面している機械規則、サイバーレジリエンス法、またはNIS2に基づく新しい法的要件の導入について、お客様にトレーニングを提供します。

オートメーション企業ピルツは新しいデジタルクラウドサービスも活用し、お客様が機械を安全かつセキュアに、規格に準拠して効率的に運用するための支援を行います。

「安全とセキュリティの未来の見通しは良好です」

とクンスチャート。「これまでのところ、2025年の売上高は、低い水準ではありますが、やや上向いています。総合的な経済情勢により、今後の需要の伸びを予測することは困難です。それでも特にアジアと南北アメリカで、人、機械、環境の安全を保証する当社の革新的ソリューションには明るい未来が期待できます。」



キャプション: オートメーション企業であるピルツは、人と機械の安全のための技術をおストフィルダンの本社で開発しています。たとえば人工知能を用いて人と物を区別するセンサの技術もその1つです。(写真: Pilz GmbH & Co.KG)

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/245598>

Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de

